要 望 書

令和7年10月

竹原商工会議所

火力発電所3号機の休廃止に伴う地元対応に関する要望書

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より当地域の発展に格別のご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地に立地する竹原火力発電所3号機につきまして、休廃止が検討されているとの報に接し、これまで40年以上にわたり地域経済・雇用に大きく貢献してきた同設備の役割に、改めて敬意と感謝を表する次第です。

一方で、当該設備の休廃止により、地元住民や関連事業者に与える影響は極めて大きく、地域経済・雇用の継続的安定に向けた対応が急務となっております。

つきましては、下記の事項について、地元の声として国政の場においてもご配慮賜りたく、ここに要望申し上げます。

【要望事項】

1. 地域経済・雇用への影響を最小限に抑える対応の推進

竹原火力発電所関連の雇用および地元取引先への影響を最小限にと どめるよう、雇用維持・創出に資する政策的支援の検討をお願いい たします。

2. 跡地活用としての先進的設備の導入支援

3号機跡地においては、高効率発電設備や再生可能エネルギーなど、次世代エネルギー分野の実証・導入拠点としての整備に対し、 国としての支援および推進を強く要望いたします。

3. 地元企業との継続的な取引・連携の確保

設備の更新や新規事業の展開に際しては、地元企業が積極的に参画できるよう、制度面・資金面での支援を含む環境整備を求めます。

4. 地域との対話と情報提供の徹底

住民・関係団体との定期的な意見交換の場や、情報開示の機会を確保し、透明性あるプロセスが担保されるよう、関係機関への働きかけをお願い申し上げます。

当商工会議所としましても、地元の経済界・住民の声を集約し、地域全体の持続可能な発展に向けた取組を進めてまいる所存でございます。

何卒、上記趣旨をご理解賜り、国におかれましても必要な政策的対応 をご検討くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

令和7年10月28日

竹原商工会議所 会頭 山 本 静 司